



# — それは、繰り返される地震から家を守る技術。

大きな地震がやってくるのは、一度だけとは限りません。  
余震を含め、度重なる地震が発生した場合、  
家はダメージを蓄積し、次の揺れに耐えられない可能性があります。  
そこで住友ゴムは、耐震だけではなく「制震」の技術に着目。  
地震の揺れを制御する制震技術で、繰り返す地震から住まいを守ります。

木造住宅用制震装置『MAMORY(マモリー)』で、  
我が家に安心・安全な「制震」を手軽にプラス。

## MAMORY の働き

地震の揺れに応じてMAMORYが伸縮。内部の特殊高減衰ゴムが  
地震の振動エネルギーを熱に変換して吸収し、建物の変形を抑えます。

取付部(銅板製)

特殊高減衰ゴム

MAMORYが伸縮して  
地震エネルギーを吸収

※イラストはイメージです

柱・梁・壁などの強度で地震に対抗する。  
揺れに「耐える」地震対策

耐震



建物が地震エネルギーをすべて受け止めて耐えようとするため、  
構造躯体へのダメージが大きく、余震や別の地震の際に本来の  
性能を発揮できない可能性があります。

揺れを吸収する装置で地震に対抗する。  
揺れを「制御する」地震対策

制震  
[MAMORY]



地震エネルギーを装置が吸収。建物の揺れが抑えられるため、  
構造躯体へのダメージが軽減されます。

### 特長1 繰り返す地震に強い

京都大学防災研究所において、2017年1月に実大実験を実施。熊本地震前震級の地震波と本震級の地震波を2回加えても、MAMORYを装着した耐震等級3相当の試験体は倒壊しないことを実証しました。

#### 熊本地震級 本震1回目の変形量

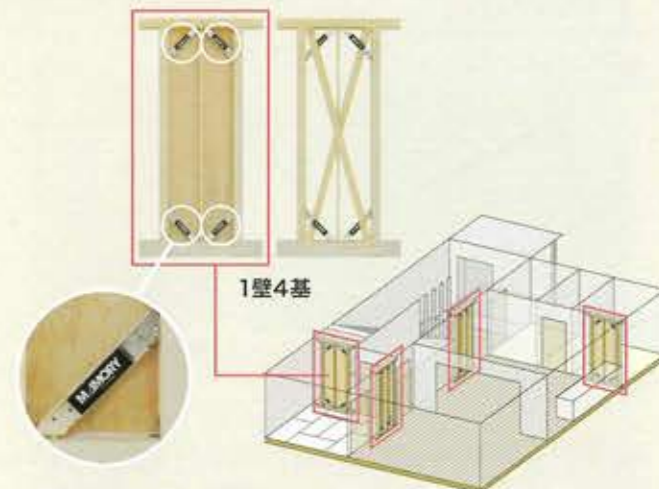


実大実験の様子はこちら▶



### 特長2 設計を生かす設置が可能

構造用面材および筋交いと併設できるため、住宅のデザインや間取り  
など、設計の自由度を損なうことなく設置できます。



### 特長3 安心の耐久年数60年※

内蔵されている高減衰ゴムは、60年経過しても性能がほとんど変わらず、  
効果を発揮することを確認しています。また、部品の交換や点検など、  
メンテナンスの必要もありません。

※当社による促進劣化試験の結果による。

